



2025年4月25日

各位

会社名 清水建設株式会社
代表者名 取締役社長 新村 達也
(コード: 1803 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経理部長 蜂屋 隆之
TEL 03-3561-1111 (大代表)

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

2025年1月31日に公表いたしました、2025年3月期の通期業績予想（連結・個別）及び期末配当予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想の修正

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,860,000	56,000	54,000	60,000	85円97銭
今回修正予想 (B)	1,944,300	71,000	71,600	66,000	94円78銭
増減額 (B)－(A)	84,300	15,000	17,600	6,000	
増減率 (%)	4.5	26.8	32.6	10.0	
(参考)前期実績(2024年3月期)	2,005,518	△24,685	△19,834	17,163	23円57銭

(2) 個別業績予想の修正

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,430,000	35,000	41,000	57,000	81円68銭
今回修正予想 (B)	1,501,500	44,000	51,600	62,100	89円18銭
増減額 (B)－(A)	71,500	9,000	10,600	5,100	
増減率 (%)	5.0	25.7	25.9	8.9	
(参考)前期実績(2024年3月期)	1,577,909	△50,159	△37,467	11,606	15円94銭

2. 修正の理由

<個別業績予想>

売上高は、国内建築及び国内土木工事の施工が順調に進捗し、前回予想に比べ完成工事高が増加する見込みとなったことから、715億円の増加で見込みます。

利益については、完成工事高の増加に加え、国内土木工事の採算改善などにより完成工事総利益が増加する見込みとなったことなどから、前回予想に比べ、営業利益は90億円、経常利益は106億円、当期純利益は51億円の増益で見込みます。

なお、完成工事利益率は、前回予想の7.5%（建築7.1%、土木8.8%）に対し、7.9%（建築7.3%、土木10.3%）となる見込みです。

<連結業績予想>

個別業績予想の修正理由に加え、国内の建設子会社において、工事採算が改善し完成工事総利益が増加する見込みとなったことなどから、営業利益は前回予想に比べ150億円、経常利益は176億円、親会社株主に帰属する当期純利益は60億円の増益となる見込みです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想		17.50	35.00
今回修正予想		20.50	38.00
当期実績	17.50		
(参考)前期実績 (2024年3月期)	13.50	6.50	20.00

(注)なお、期末配当については、2025年6月開催予定の第123期定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

(2) 修正の理由

当社は、長期的発展の礎となる財務体質の強化と安定配当を基本方針とし、成長により稼得した利益を連結配当性向40%を目安に還元する方針としております。

この方針のもと、今回の通期業績予想の修正に伴い、期末配当予想を前回予想の17円50銭から3円増配の20円50銭に修正いたします。

これにより、年間配当予想は、前回予想の35円から3円増配の38円となります。

(ご参考)

2025年3月期 受注(契約)高実績(個別)

(単位:億円)

	当期実績	前回予想 (2025年1月31日公表)
建築(うち海外)	10,483(590)	9,800(500)
土木(うち海外)	2,286(187)	2,200(200)
建設事業計(うち海外)	12,770(778)	12,000(700)
開発事業等	1,272	1,200
合 計	14,042	13,200

以 上